

## 1 1. 卒業の要件（経営学科）

### (1) 卒業所要単位

所定の授業科目について、**124 単位以上を修得**しなければならない。

所定の卒業要件単位数は、下表のとおりとなる。

科 目	区 分	単 位 数
共通教育科目	初期導入教育科目	
	リテラシー 教育科目	英語コミュニケーション
		日本語コミュニケーション
		日本語表現
		情報リテラシー
		スポーツと健康
		キャリアデザイン
	教養教育 科 目	教養系
		言語系
		自主科目
海外研修		
専門教育科目	学部共通科目	
	学科共通科目	
	分野別科目 (コース)	ビジネスマネジメント分野
		会計・情報マネジメント分野
		コミュニティマネジメント分野
研究ゼミナール		
合 計		1 2 4 単位 (必修 5 2 単位)

### (2) 卒業見込証明書の発行基準について

就職活動等で卒業見込証明書を必要とする学生については、3 年以上（休学期間は除く）在籍し、卒業所要単位 124 単位のうち、3 年次後期終了時点で 93 単位以上を修得している者、または、4 年次前期終了時点で 109 単位以上を修得している者についてのみ、当該証明書を発行する。

## 1 2. 主専攻修了認定および副専攻認定の要件（経営学科）

### (1) 主専攻の認定

経営学科の学生は、本学部の定める専門教育科目の各分野（コース）から1分野（コース）を選択してその分野（コース）の専門科目を16単位以上修得し、その分野（コース）の研究ゼミナール12単位以上を修得することにより、当該分野（コース）を主専攻として修了したことが認定される。

（履修規程第24条）

その際、学部共通科目および学科共通科目のうち本学部が指定する科目も、指定されたそれぞれの分野（コース）の科目とみなされる。（授業科目表参照）

### (2) 副専攻の認定

① 経営学科の学生は、本学部の定める専門教育科目のいずれかの分野（コース）から専門科目を16単位以上修得することにより、当該分野（コース）を副専攻として修了したことが認定される。

（履修規程第25条）

その際、学部共通科目および学科共通科目のうち本学部が指定する科目も、指定されたそれぞれの分野（コース）の科目とみなされる。（授業科目表参照）

② 副専攻の認定を希望する学生は、各期の所定の期日までに「副専攻認定申請書」を提出しなければならない。ただし、副専攻認定申請書の提出がなくても、卒業時には要件を満たしていれば自動的に副専攻を修了したことが認定される。

（履修規程第25条）

## 1 3. 履修方法（経営学科）

### (1) 共通教育科目

共通教育科目は、40単位（必修22単位を含む）以上を修得しなければならない。留学生については40単位（必修32単位を含む）以上を修得しなければならない。

また、この科目はおおむね1、2年次に配当してあるが、2年次以降は、専門教育科目等を併せて履修することになるので、できるだけ1年次に履修することが望ましい。

「4. 履修基準」でも記したが、共通教育科目を18単位以上修得しないと、2年次以上に設置される専門教育科目の履修ができないので注意すること。ただし、専門教育科目のうち研究ゼミナール1～6については例外として履修することができる。

授業科目（共通教育科目）

授 業 科 目			単 位 数			年次	備考	
			必修	選択 必修	選択			
共通 教育 科目	初期導入教育科目	基礎ゼミナール1	2			1		
		基礎ゼミナール2	2			1		
	リ テ ラ ー 科 目	英語 コミュニケーション	英語A 1（文法・語彙）	1			1	留学生は、 A 1、A 2、 B 1、B 2 のみ必修。
			英語A 2（文法・語彙）	1			1	
			英語A 3（英文購読）	1			2	
			英語A 4（英文購読）	1			2	
			英語B 1（コミュニケーション）	1			1	
			英語B 2（コミュニケーション）	1			1	
			英語B 3（コミュニケーション）			1	2	
			英語B 4（コミュニケーション）			1	2	
	日 本 語 コ ミュ ニ ケー ション	日本語 コミュニケーション	日本語A 1	1			1	留学生 対象科目
			日本語A 2	1			1	
			日本語A 3	1			2	
			日本語A 4	1			2	
			日本語B 1	1			1	
			日本語B 2	1			1	
			日本語B 3	1			2	
			日本語B 4	1			2	
	日 本 語 表 現	日本語表現	日本語表現法 1	2			1	
			日本語表現法 2			2	1	
	情 報 リ テ ラ ー シ ー	情報 リテラシー	コンピュータリテラシー 1	2			1	
			コンピュータリテラシー 2			2	1	
	ス ポ ー ツ と 健 康	スポーツと 健康	スポーツ科学実技A 1	1			1	
スポーツ科学実技A 2			1			1		
スポーツ科学実技B					1	1・2		
スポーツ科学実技C					1	1・2		
キ ャ リ ア デ ザ イ ン	キャリア デザイン	キャリアデザイン 1	2			1		
		キャリアデザイン 2	2			3		
		インターンシップA	2			2		
		インターンシップB			2	3		
教 養 教 育 科 目	教養系	哲学			2	1・2		
		心理学			2	1・2		
		歴史学			2	1・2		
		文学			2	1・2		
		デザイン論			2	1・2		
		憲法入門			2	1・2		
		マスコミ論			2	1・2		
		数学			2	1・2		
		統計学 1			2	1・2		
		統計学 2			2	1・2		
		環境論			2	1・2		
		情報と社会			2	1・2		
		科学・技術論			2	1・2		
		ジェンダー論			2	1・2		
		健康・スポーツ概論 1			2	1・2		
		現代社会の諸問題 A			2	1・2		
		現代社会の諸問題 B			2	1・2		
現代社会の諸問題 C			2	1・2				
とちぎ学			2	1・2				

授 業 科 目			単 位 数			年次	備考	
			必修	選択 必修	選択			
共通 教育 科目	教養 教育 科目	教養系	日本事情 A			2	1・2	留学生必修
			日本事情 B			2	1・2	
	言語系		初級フランス語 1-1			1	1	学部が許可した 場合以外は、初 級1から履修を はじめること。  留学生は、母語 以外について履 修可とする。
			初級フランス語 1-2			1	1	
			初級フランス語 2-1			1	2	
			初級フランス語 2-2			1	2	
			中級フランス語 1			1	3・4	
			中級フランス語 2			1	3・4	
			初級中国語 1-1			1	1	
			初級中国語 1-2			1	1	
			初級中国語 2-1			1	2	
			初級中国語 2-2			1	2	
			中級中国語 1			1	3・4	
			中級中国語 2			1	3・4	
			初級韓国語 1-1			1	1	
			初級韓国語 1-2			1	1	
			初級韓国語 2-1			1	2	
			初級韓国語 2-2			1	2	
			中級韓国語 1			1	3・4	
			中級韓国語 2			1	3・4	
			英語 C 1			1	2・3・4	
			英語 C 2			1	2・3・4	
			英語 D 1			1	2・3・4	
			英語 D 2			1	2・3・4	
			英語 E 1			1	2・3・4	
			英語 E 2			1	2・3・4	
	自主科目		自主科目 A			2	1・2・3・4	
自主科目 B					2	1・2・3・4		
自主科目 C					2	1・2・3・4		
海外研修		海外研修 A			2	1・2・3・4		
		海外研修 B			2	1・2・3・4		
		海外研修 C			2	1・2・3・4		
		海外研修 D			2	1・2・3・4		

※ 初級ドイツ語 1, 2、中級ドイツ語 1, 2は、平成 28 年度入学生から非開講。

## (2) 専門教育科目

専門教育科目については、**84単位（必修30単位を含む）以上を修得**しなければならない。なお、専門教育科目は学部共通科目、学科共通科目、分野別科目から構成されている。

- ①学部共通科目・・・学部共通科目とは、経営学部の学生として履修すべき基礎となる科目である。**必修18単位を含む計40単位以上を修得**しなければならない。
- ②学科共通科目・・・学科共通科目とは、各学科での専門的な学びを進めるための基礎となる科目であり、各学生が選択する専門分野（コース）にかかわらず共通的に学ぶことが推奨されている科目である。
- ③分野別科目・・・分野別科目とは、経営学科においてより専門的な知識を学ぶための科目であり、「ビジネスマネジメント」、「会計・情報マネジメント」、「コミュニケーションマネジメント」、の3つの分野（コース）の科目群と、「研究ゼミナール」に分類されている。自らの目標にあわせて、2年次に3分野（コース）の内いずれかの分野（コース）を選択し所属する。その後の科目選択に際しては、学生は所属する分野（コース）の科目を主専攻として履修し、各人の選択したコース認定書を取得することが望ましい。また、「研究ゼミナール」は所属する分野（コース）の教員のゼミナールを履修する。さらに、学習スケジュールに余裕があれば、他分野（コース）の科目も積極的に履修することによって、副専攻の修了認定を受けることもできる。なお、②学科共通科目と③分野別科目は両者を合わせて**必修12単位を含む44単位以上を修得**しなければならない。

## 授業科目（専門教育科目）

※配当分野：学部共通科目と学科共通科目においては、主専攻、副専攻認定にあたり、①はビジネスマネジメント分野（コース）専門科目として、②は会計・情報マネジメント分野（コース）専門科目として、③はコミュニティマネジメント分野（コース）専門科目として認定する。

授 業 科 目		単 位 数			配当※ 分野	年次	備考	
		必修	選択 必修	選択				
専 門 教 育 科 目	学 部 共 通 科 目	経営学総論 A	2			1		
		経営学総論 B	2			1		
		経済学総論	2			1		
		会計学総論	2			1		
		フィールドワーク A	2			1		
		経営管理論 A	2			2・3		
		現代企業論 A	2			2・3		
		公共経営論 A	2			2・3		
		経営実践講座	2			2・3		
		フィールドワーク B		2			2・3	
		経営戦略論		2		①	2・3	
		マーケティング論 A		2		①	2・3	
		ヒューマンリソース・マネジメント A		2		①	2・3	
		ベンチャー起業論		2		①	2・3	
	グローバル経営論		2		①	2・3		
	財務諸表論 A		2		②	2・3		
	金融論		2		①	2・3		
	経営情報論 A		2		②	2・3		
	情報の収集と活用		2		②	2・3		
	地域経営論		2		③	2・3		
	まちづくり論		2		③	2・3		
	生涯スポーツ論		2			1		
	栃木県の企業		2		①③	2・3		
	アグリビジネス論		2		③	2・3		
	プロジェクトマネジメント基礎		2			2・3		
	企業と法 A		2			2・3		
	企業と法 B		2			2・3		
統計処理入門		2			2・3			
ビジネスイングリッシュ A		2			2・3			
ビジネスイングリッシュ B		2			2・3			
学 科 共 通 科 目	企業経営史 A			2	①	2・3・4	学科共通科目 および 分野別科目から 32 単位以上 選択	
	経営組織論 A			2	①	2・3・4		
	企業の社会的責任論（CSR）			2	①	2・3・4		
	企業倫理			2	①	2・3・4		
	コーポレート・ガバナンス			2	①	2・3・4		
	コーポレート・ファイナンス			2	②	2・3・4		
	財務諸表論 B			2	②	2・3・4		
	管理会計論 A			2	②	2・3・4		
	経営分析論			2	②	2・3・4		
	経営情報論 B			2	②	2・3・4		
	情報政策論			2	②	2・3・4		
	情報社会の法制度			2	②	2・3・4		
	公共経営論 B			2	③	2・3・4		
	公共政策論			2	③	2・3・4		
	市民参加論			2	③	2・3・4		

授 業 科 目		単 位 数			配当※ 分野	年次	備考
		必修	選択 必修	選択			
	学 科 共 通	観光概論			2	③	2・3・4
		環境マネジメント			2	③	2・3・4
		ニューツーリズムマネジメント			2	③	2・3・4
		職業指導 A			2		2・3・4
		職業指導 B			2		2・3・4
専 門 教 育 科 目	分 野 別 科 目	ビジネスマネジメント分野 (コース)			2		2・3・4
		企業経営史 B			2		2・3・4
		経営管理論 B			2		2・3・4
		現代企業論 B			2		2・3・4
		経営組織論 B			2		2・3・4
		生産システム論			2		2・3・4
		ヒューマンリソース・マネジメント B			2		2・3・4
		マーケティング論 B			2		2・3・4
		流通論			2		3・4
		技術経営論 (MOT)			2		3・4
		サプライチェーン・マネジメント			2		3・4
		インターネットビジネス論			2		3・4
		会計・情報マネジメント分野 (コース)			2		2・3・4
		管理会計論 B			2		3・4
		戦略管理会計論			2		2・3・4
	税務会計論 A			2		2・3・4	
	税務会計論 B			2		3・4	
	税法			2		2・3・4	
	監査論			2		3・4	
	原価計算論			2		3・4	
	簿記論			2		2・3・4	
	会計情報システム論			2		3・4	
	会計実務演習			2		2・3・4	
	情報システム基礎			2		2・3・4	
	データベース概論			2		3・4	
	情報ネットワーク論			2		2・3・4	
	オペレーティングシステム概論			2		3・4	
	情報システム設計			2		3・4	
	経営工学			2		3・4	
	マルチメディアと情報社会			2		3・4	
	プログラミング演習 1			2		2・3・4	
	プログラミング演習 2			2		2・3・4	
	プログラミング演習 3			2		3・4	
コミュニティマネジメント分野 (コース)			2		2・3・4		
公共ガバナンス論			2		2・3・4		
財政マネジメント論			2		2・3・4		
公民パートナーシップ論			2		3・4		
地域福祉論			2		3・4		
公益事業論			2		3・4		
栃木地域政策研究 a			2		3・4		
栃木地域政策研究 b			2		2・3・4		
コミュニティビジネス論			2		2・3・4		
NPOマネジメント論			2		2・3・4		
ホスピタリティマネジメント			2		2・3・4		
国際観光産業論			2		3・4		
観光マーケティング論			2		2・3・4		
地域フィールドワーク							
研 究 ゼ ミ ナ ー ル	研究ゼミナール 1	2				2	
	研究ゼミナール 2	2				2	
	研究ゼミナール 3	2				3	
	研究ゼミナール 4	2				3	
	研究ゼミナール 5	2				4	
	研究ゼミナール 6	2				4	

(前頁から続き)

学科共通科目  
および  
分野別科目から  
32 単位以上  
選択